

議 事 録

会議名称	平成２８年度 第２回座間市子ども・子育て会議
日時	平成２９年２月９日（木） ９：３０～１１：３０
場所	ハーモニーホール２階 大会議室
委員	大下聖治、大友奉、金子三枝子、椎野一子、早苗真由美、日向野亨、平野誠司、渡邊廸子、青木満代、小澤ゆり、関晴美
事務局	比留川子ども未来部長、谷田参事兼保育課長、吉野子ども政策課長、杉浦子ども育成課長、鈴木子ども政策係長、遠藤子ども育成係長、冠保育課長、大塚副技幹（保健師）、齋藤主事、山口主事、福満主事
次第	<ol style="list-style-type: none"> １ 開会 ２ あいさつ ３ 議題 <ol style="list-style-type: none"> (１) 子ども・子育て支援事業計画の点検・評価方法について (２) 地域子ども・子育て支援事業の点検・評価について (３) 子どものための教育・保育事業の点検・評価について (４) 平成２９年度教育・保育の利用定員について (５) その他 ４ 閉会
<p>会議経過</p> <ol style="list-style-type: none"> １ 開会 (事務局) 定刻になりましたので平成２８年度第２回座間市子ども・子育て会議を開会いたします。 ２ あいさつ 比留川子ども未来部長のあいさつ ３ 議題 <ol style="list-style-type: none"> (１) 子ども・子育て支援事業計画の点検・評価方法について 資料１，２について事務局より説明 (会長) 今の事務局の説明について質問、意見はありますか。 (委員) 行政評価とは誰が実施しているのでしょうか。 (事務局) 各担当で評価したものを一次評価として担当部局長、２次評価として行政評価委員会を経て外部評価委員による外部評価を行います。 	

(委員)

この会議で評価に対する意見を出すことは出来るのでしょうか。

(事務局)

意見を出すことは可能ですが、資料④の行政評価欄で有となっている項目については、この会議で数字を変えることは難しいですが、無となっているものについては変更可能です。

(委員)

今回出た意見が評価報告書に掲載されるのでしょうか。

(事務局)

評価報告書に記載される予定です。

(委員)

つまり今回の会議では、それぞれの項目について意見を出すことになるのでしょうか。

(事務局)

そのとおりになります。

(委員)

資料④以降を拝見すると、この会議での意見を聞いていただいているようでありがたい。
また、B評価のものについてもほぼA評価に近いのではないだろうか。

(委員)

行政評価の外部評価者の名前を伺うことは可能でしょうか。

(事務局)

可能ですが、他課の担当であり資料が手元にないため後日回答いたします。

(会長)

外に質問、意見はありませんか。

(会長)

特に無いようですので議題の(2)地域子ども・子育て支援事業の点検・評価についてに移ります。
では、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

資料3について説明

(会長)

では、議題(2)について質問、意見はありますでしょうか。

(委員)

資料3の1ページ地域子育て支援拠点の人数は世帯数でしょうか、利用人数でしょうか。

(事務局)

利用人数になります。

(委員)

ファミリーサポートの利用時間は午前9時～午後9時まででしょうか。

(委員)

児童ホームが1か所新設されたとのことですが、場所はどちらになるのでしょうか。

(事務局)

立野台コミュニティセンターの中にあった、中原児童ホームが中原小学校内に移転し、立野台コミュニティセンターの中には、待機用児童ホームとして立野坂児童ホームを設置いたしました。

(委員)

一時保育の効率性の基準③が6なのは実施する保育園の事情でしょうか。

また、PRすることで利用者を増やすことができるのではないかと。

(事務局)

評価が6の理由としては、定員の事情で特定の曜日に利用希望が集中する場合があるため、6となっております。

また、PRについては方法を検討させていただきます。

(委員)

病児保育を平成29年度から実施するのか。

(事務局)

計画としては平成29年度に1か所新設を予定しているが、病児保育の新設には医師の確保の問題もあり大変厳しい状況となっております。

(委員)

PRの方法について新聞を取っていないと広報を目にする人も少ない、子どもの集まる場所に置いてみてはどうか。

(事務局)

PR方法として現在は、広報、窓口チラシを置くなどして対応しております。

子どもの集まる場所については今後検討させていただきます。

(委員)

保育士の確保はどのように行っているのか。

(事務局)

市ホームページ、ハローワーク、大学の求人広告及び県の協力を得て保育士の確保をしております。

(委員)

一時預かり、ファミリーサポートについて、次年度以降の方針が同じ文章になっているが、それぞれ違う方針のほうが良いのではないか。

(事務局)

それぞれ修正させていただきます。

(委員)

一時保育はすべて私立の保育園でしょうか。

(事務局)

すべて私立になります。

(委員)

幼稚園の一時預かりはどこがやっているのか。

(事務局)

相武台幼稚園、栗原幼稚園、東原幼稚園になります。

(委員)

施設型給付でなくても実施することができるのか。

(事務局)

幼稚園が希望すれば可能です。

(会長)

他に質問はありますでしょうか。

(会長)

無いようですので次の議題に移ります。

また、議題の(3)子どものための教育・保育事業の点検・評価についてと(4)平成29年度教育・保育の利用定員については関連していますので続けて事務局より説明をお願いします。

(事務局)

資料4、5について説明

(会長)

議題(3)、(4)について質問、意見はありますか。

(会長)

無いようですので議題(5)に移ります。

議題(5)その他について事務局よりお願いします。

(事務局)

今回その他について事務局からは特にありません。

(会長)

では、委員の皆様から提案質問はありますか。

(委員)

提案ですが、子ども・子育て支援事業計画の目的は、より良い教育・保育環境をすることです。

評価をするにあたり利用者へのアンケートを実施し、子育てに関する人々から利用者目線の意見を取り入れてもらいたい。

また、点検・評価の公表の前に委員にどのようなコメントがあったか加えた内容を示してから、公表してもらいたい。

(会長)

外に何かありますか、無いようですのでこれで平成28年度座間市子ども・子育て会議を終了いたします。

